



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月6日

上場会社名 ニチハ株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 7943 URL <https://www.nichiha.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山中 龍夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 専務執行役員 (氏名) 殿井 一史 TEL 052-220-5111
 四半期報告書提出予定日 2020年11月12日 配当支払開始予定日 2020年12月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	57,381	△5.3	4,583	△24.6	4,531	△26.4	3,287	△32.2
2020年3月期第2四半期	60,600	7.1	6,076	11.8	6,159	7.7	4,849	15.4

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 3,427百万円 (△19.8%) 2020年3月期第2四半期 4,272百万円 (13.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	89.79	89.58
2020年3月期第2四半期	131.20	130.93

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	141,715	96,482	68.3	2,641.98
2020年3月期	141,483	94,135	66.7	2,579.04

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 96,731百万円 2020年3月期 94,413百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	-	30.00	-	30.00	60.00
2021年3月期	-	27.50	-	-	-
2021年3月期（予想）	-	-	-	27.50	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	116,000	△6.2	9,500	△27.5	9,600	△28.9	6,700	△37.8	183.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	37,324,264株	2020年3月期	37,324,264株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	711,156株	2020年3月期	716,376株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	36,610,861株	2020年3月期2Q	36,965,637株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及びその他業績予想に関する事項については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により急速に悪化した後、経済活動の再開を受けて先行き不透明感は徐々に薄らいできました。

住宅産業におきましては、新設住宅着工戸数は消費増税に伴う前年度からの減少傾向が続く中、新型コロナウイルス感染症の影響が追い打ちをかけ、当第2四半期連結累計期間においては414千戸と前年同期比11.3%の減少となり、当社グループ事業と関係が特に強い戸建て住宅も同14.4%の減少となりました。

これに伴い、当社グループの主力製品である窯業系外装材の当第2四半期連結累計期間における業界全体の国内販売数量は、前年同期比11.7%（JIS規格対象外の12mm厚製品を含む基準）の減少となりました。

このような市場環境の下、当社グループは、耐候性等に優れた「Fu-ge」（フュージェ）や塗膜30年保証に対応した商品に代表される高付加価値商品の拡販に取り組むとともに、2020年1月より開始した高級品タイプの軽量化について順次切替を進めて参りました。また、米国事業を始めとする海外マーケットについてもさらなる開拓を進めるとともに、国内非住宅市場においては商業施設向けや中高層建築物向けの開拓に努める一方、生産、販売などあらゆる領域にわたる徹底したコストダウンにも注力いたしました。

この結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の連結業績は次のとおりとなりました。

(金額単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減	
			金額	率(%)
売上高	60,600	57,381	△3,219	△5.3
営業利益	6,076	4,583	△1,493	△24.6
経常利益	6,159	4,531	△1,627	△26.4
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,849	3,287	△1,562	△32.2

売上高につきましては、主力の国内事業は高付加価値商品の拡販などにより業界内シェアを順調に上昇させたものの、業界全体の販売量が大幅に減少したことを主因に減収、米国窯業系外装材事業も減収となったことから、全体の売上高は573億81百万円と前年同期比32億19百万円（△5.3%）の減収となりました。なお、業界内シェアにつきましては、当第2四半期連結累計期間では53.8%と前年同期比4.0ポイント、当第2四半期連結会計期間（3ヵ月）では54.5%と前年同期比4.0ポイントそれぞれ上昇しました。

損益につきましては、主力の国内事業においてエネルギー価格を含めた生産のコストダウンや営業固定費の削減は進んだものの、減収及び在庫減の影響により営業利益は45億83百万円と前年同期比14億93百万円（△24.6%）、経常利益は45億31百万円と同16億27百万円（△26.4%）の減益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、前期の中国子会社における固定資産売却益がなくなったこともあり、32億87百万円と同15億62百万円（△32.2%）の減益となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

外装材事業

売上面では、前記のとおり、国内外装材事業、米国窯業系外装材事業のいずれも減収となったことから、売上高は530億54百万円と前年同期比27億64百万円（△5.0%）の減収となりました。

また、損益面でも、国内外装材事業、米国窯業系外装材事業ともに減益となったことから、セグメント利益（営業利益）は61億9百万円と前年同期比12億57百万円（△17.1%）の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

①資産、負債及び純資産の状況

前連結会計年度末に比し純資産が23億47百万円、総資産が2億31百万円それぞれ増加した結果、自己資本比率は68.3%と1.6ポイントの増加となりました。

増減の主なもの、流動資産では現金及び預金が18億70百万円、商品及び製品が25億78百万円それぞれ減少したことにより、流動資産全体で53億46百万円減少しております。また、固定資産では有形固定資産が50億16百万円、投資その他の資産が4億23百万円それぞれ増加したことにより、全体では55億78百万円増加しております。

負債では、流動負債が36億36百万円減少した一方で、固定負債が15億20百万円増加したことにより、負債合計は21億15百万円減少しております。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比し18億70百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末には348億54百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は40億76百万円（前年同期比25億94百万円の減少）となりました。これは、主に、償却前利益（税金等調整前四半期純利益＋減価償却費）で67億65百万円を計上した一方で、法人税等の支払額が26億72百万円となるなど資金の減少要因もあったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は61億45百万円（前年同期比28億73百万円の増加）となりました。これは、主に、有形固定資産の取得による支出が60億97百万円（前年同期比13億8百万円の増加）あったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は3億27百万円（前年同期は14億12百万円の使用）となりました。これは、主に、配当金の支払額が10億98百万円あった一方で、長期・短期合わせた借入金が増加した14億53百万円増加したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期（自2020年4月1日至2021年3月31日）の通期の連結業績予想につきましては、2020年5月8日に公表いたしました業績予想（以下、「前回発表予想」）を次のとおり修正しております。

2021年3月期の修正後業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株式に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
連結	116,000	9,500	9,600	6,700	183.01

（参考）前回発表予想（2020年5月8日公表）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株式に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
連結	112,000	8,000	8,400	6,100	166.63

通期連結業績予想の修正の理由

前回発表予想においては、国内、海外ともに新型コロナウイルス感染症の影響により、市況がリーマンショック時と同程度悪化することを想定しておりましたが、足元においては一部に持ち直しの動きも見られるなど、市場の落ち込み幅は想定よりも小さくなると見込まれます。加えて、シェアアップ、コストダウンも順調に進んでいることから、売上高、営業利益、経常利益、並びに親会社に帰属する当期純利益は、それぞれ前回発表予想を上回ると予想されます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	36,725	34,854
受取手形及び売掛金	26,034	24,713
商品及び製品	13,021	10,442
仕掛品	2,142	1,927
原材料及び貯蔵品	3,122	3,383
その他	887	1,256
貸倒引当金	△48	△41
流動資産合計	81,883	76,537
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,069	10,626
機械装置及び運搬具（純額）	10,013	10,291
工具、器具及び備品（純額）	344	427
土地	20,396	20,395
リース資産（純額）	214	221
建設仮勘定	6,968	12,061
有形固定資産合計	49,007	54,023
無形固定資産		
リース資産	41	34
ソフトウェア	914	1,125
その他	350	285
無形固定資産合計	1,307	1,445
投資その他の資産		
投資有価証券	4,624	5,245
繰延税金資産	3,209	3,002
退職給付に係る資産	211	211
その他	1,268	1,276
貸倒引当金	△27	△27
投資その他の資産合計	9,285	9,708
固定資産合計	59,600	65,178
資産合計	141,483	141,715

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,682	12,310
短期借入金	1,509	1,514
リース債務	107	104
未払法人税等	2,150	515
賞与引当金	1,586	1,550
役員賞与引当金	112	45
製品保証引当金	396	317
その他	9,370	9,922
流動負債合計	29,916	26,280
固定負債		
長期借入金	13,427	14,875
リース債務	169	172
繰延税金負債	341	385
役員退職慰労引当金	159	135
製品保証引当金	1,162	1,162
退職給付に係る負債	1,973	2,027
その他	198	191
固定負債合計	17,431	18,951
負債合計	47,348	45,232
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,136	8,136
資本剰余金	10,933	10,934
利益剰余金	76,049	78,238
自己株式	△1,300	△1,290
株主資本合計	93,818	96,019
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,502	1,940
為替換算調整勘定	△504	△857
退職給付に係る調整累計額	△403	△371
その他の包括利益累計額合計	594	712
新株予約権	138	144
非支配株主持分	△415	△392
純資産合計	94,135	96,482
負債純資産合計	141,483	141,715

（2）四半期連結損益及び包括利益計算書

（第2四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）
売上高	60,600	57,381
売上原価	36,474	35,885
売上総利益	24,125	21,495
販売費及び一般管理費	18,048	16,912
営業利益	6,076	4,583
営業外収益		
受取利息	82	12
受取配当金	76	66
不動産賃貸料	44	43
その他	52	87
営業外収益合計	256	209
営業外費用		
支払利息	62	56
為替差損	95	178
その他	16	26
営業外費用合計	173	261
経常利益	6,159	4,531
特別利益		
固定資産売却益	563	4
投資有価証券売却益	—	0
特別利益合計	563	5
特別損失		
固定資産除却損	22	41
投資有価証券売却損	94	—
新型コロナウイルス対応による損失	—	17
特別損失合計	116	59
税金等調整前四半期純利益	6,605	4,477
法人税、住民税及び事業税	1,685	1,145
法人税等調整額	32	21
法人税等合計	1,718	1,166
四半期純利益	4,887	3,311
（内訳）		
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,849	3,287
非支配株主に帰属する四半期純利益	37	24
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△116	438
為替換算調整勘定	△520	△354
退職給付に係る調整額	22	32
その他の包括利益合計	△614	116
四半期包括利益	4,272	3,427
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,237	3,405
非支配株主に係る四半期包括利益	35	22

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,605	4,477
減価償却費	2,265	2,287
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△72	△78
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	115	101
受取利息及び受取配当金	△159	△78
支払利息	62	56
為替差損益(△は益)	30	33
投資有価証券売却損益(△は益)	94	△0
固定資産売却益	△563	△4
固定資産除却損	22	36
売上債権の増減額(△は増加)	2,397	1,291
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,443	2,422
仕入債務の増減額(△は減少)	△227	△2,309
その他	△516	△1,524
小計	8,611	6,709
利息及び配当金の受取額	169	96
利息の支払額	△62	△57
法人税等の支払額	△2,047	△2,672
法人税等の還付額	0	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,671	4,076
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△129	—
定期預金の払戻による収入	680	—
有形固定資産の取得による支出	△4,789	△6,097
有形固定資産の売却による収入	358	4
無形固定資産の取得による支出	△101	△393
無形固定資産の売却による収入	569	—
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
投資有価証券の売却による収入	60	8
その他	80	333
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,271	△6,145
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△130	170
長期借入れによる収入	1,500	2,066
長期借入金の返済による支出	△1,402	△783
リース債務の返済による支出	△61	△37
自己株式の取得による支出	△282	△0
配当金の支払額	△1,035	△1,098
その他	△0	9
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,412	327
現金及び現金同等物に係る換算差額	△210	△129
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,776	△1,870
現金及び現金同等物の期首残高	32,525	36,725
現金及び現金同等物の四半期末残高	34,302	34,854

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額 (注3)
	外装材事業				
売上高					
外部顧客への売上高	55,404	5,195	60,600	—	60,600
セグメント間の内部売上高 又は振替高	414	1,211	1,626	△1,626	—
計	55,818	6,407	62,226	△1,626	60,600
セグメント利益又は損失(△)	7,366	247	7,614	△1,537	6,076

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、繊維板事業、工事業、FP事業、その他事業を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△15億72百万円及びその他の調整額34百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額 (注3)
	外装材事業				
売上高					
外部顧客への売上高	52,645	4,735	57,381	—	57,381
セグメント間の内部売上高 又は振替高	408	1,007	1,416	△1,416	—
計	53,054	5,743	58,797	△1,416	57,381
セグメント利益又は損失(△)	6,109	△61	6,047	△1,464	4,583

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、繊維板事業、工事業、FP事業、その他事業を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△15億7百万円及びその他の調整額42百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。